

東北総体大会結果

少年男子の部

7月8から10日にかけて、青森県のゆりの木ボウルにて開催されました。少年男子では熊澤かつりくんと松本拓也くんが出場しました。

個人戦では、松本拓也くんが2ゲーム目にパーフェクトゲームを達成。前半を1位で折り返すと、後半も落ちていた投球を見せ優勝。かつりくんも4位でポイントを獲得した。

団体戦では、前半で拓也くんが667、かつりくんも694とし、2位と200ピン差をつけた。後半も抜群のチームワークを見せ、2人で1271とし、団体戦優勝。もちろん1位で栃木国体への参加権を獲得した。

大会ルール

少年の部は、個人戦は6ゲーム、2人チーム戦は1人6ゲームを行い、順位に応じてポイントを獲得。合計ポイント数上位3県が栃木国体参加となる。



成年女子の部

個人戦ではレーンに苦戦し、全員がポイント獲得できませんでした。

2人チーム戦では、山田美月さんと遠藤スタッフの宮城Aチームが前半で1111とし、1位と58ピン差で3位スタート。後半も安定した投球で130とし、逆転優勝を飾った。根本スタッフと松本祥子さんの宮城Bチームは7位と2チームがポイント獲得し、最終4人チーム戦を迎えた。

4人チームでは、全員が苦戦するものの、我慢のボウリングで3位となり、国体出場権を獲得した。

大会ルール

個人戦は6ゲーム、2人チーム戦は1人6ゲーム、4人チーム戦は1人3ゲームを行い、順位に応じてポイントを獲得。合計ポイント数上位3県が栃木国体参加となる。

栃木国体について

10月7～10に足利スターレーンにて開催予定